名古屋大学 塩川研究室

氏名	野村太志	学年/職名	M1・学生
発表タイトル	磁気インピーダンスセンサを用いた地磁気観測システムの開発		
	現在の地磁気観測システムでは、フラックスゲートセンサが広く		
発表要旨	利用されている。一方で、1997年に新たな測定方式による高感度		
	磁気センサとして、磁気インピーダンスセンサが開発された。そ		
	こで、私たちは、フラックスゲートセンサに対して比較的小型な		
	磁気インピーダンスセンサを用いて、フラックスゲートセンサに		
	よる地磁気観測システムと同等以上のスペック・低コストの磁気		
	インピーダンスセンサを用いた地磁気観測システムの開発を目指		
	している。今回の発表	表では、今まで	での研究の経緯に加えて、現在
	作成しているプロト	タイプの紹介、	今後の展望について述べる。
キーワード	・磁気インピーダンスセンサ		
•	・地磁気観測		
キーポイント	•機器開発		